

1992 . 7 .

92 上半期主要業務推進狀況

報 恩 郡 農 村 指 導 所

I. 食糧作物

1. 示範事業

가. 良質優良品種示範圃

1). 現況

地 域	農 家 名	規 模	品 種	播 種 日	移 秧 日
懷 北 訥 谷	박 익 수	0.4 ha	珍 味 버	5.7	5.18
山 外 梨 息	김 서 구	"	"	5.11	5.22

2). 豫算 : 320 千 원 ————— 288 千 원 (90 %)

- 育苗用床土 , 農藥等支援

3). 推進內容

가). 良質優良新育成品種栽培 (珍味버)

..

나). 省力栽培 새技術投入 (어린모)

다). 고 추 , 담배 하우스 利用 버育苗

4). 今後計劃

가). 豫防爲主 病害蟲防除

나). 이삭거름 適期施用

다). 米質向上 對策 (適期收穫 , 乾燥 , 調製)

라). 良質品種 對農民弘報 및 教育評價

마). 良質優良 種子自律交換

나. 時省力 協業 示範園地

1). 地域 : 外俗離面 帳內里

2). 規模 : 30.0 ha

3). 豫算 : 64,980 千圓

[	支援	9,650	]	— 52,480 千圓 (81 %)	[	支援	9,650
	融資	25,000				融資	12,500
	自撥	30,330				自撥	30,330

○. 一慣作業播種機外 8 種

4). 推進內容

가). 省力栽培新技術普及基地化

(어 린 모 28.0 ha , 直播 2.0 ha)

나). 어 린 모 共同育苗場 : 6 棟 280 坪

다). 營農作業別協議會開催 : 3 會

라). 農機械 ; 共同利用으로 利用率 提高

5). 今後計劃

가). 豫防爲主 病害蟲防除

나). 品種別 이삭거름 適期施用

다). 米質向上 對策 (適期收穫 , 乾燥 , 調製)

라). 良質米加工 및 流通改善推進 — 農協과 連繫推進

다. 어린모 示範 共同 育苗

- 1) 地域 : 水汗面 묘서리 農家 : 오일부外 4 名
- 2) 規模 : 하우스 50 坪
- 3) 豫算 : 1,482 千원 ——— 1,254 千원 (85 %)
- 4) 推進內容
 - 가) 어린모 共同 育苗 : 3,000 箱子 (自家 770 , 委託 2,230)
 - 나) 育苗期間 : 5. 9 - 5. 23 (2 段階 播種 育苗)
 - 다) 育苗方法 : 育苗틀 (自體 製作) 活用
- 5) 今後 計劃
 - 育苗 하우스 再活用 推進 : 배추 + 오이 栽培

라. 多目的 育苗 센터

- 1) 地域 : 炭釜面 下長里 農家 : 권규업 外 2 名
- 2) 規模 : 하우스 200 坪 (1 棟)
- 3) 豫算 : 3,500 千원

支援 2,800	————— 3,700 (105%)	2,800
自擔 700		900
- 4) 推進內容
 - 가) 어린모 共同 育苗 : 3,000 箱子 (自家 850, 委託 2,150)
 - 나) 育苗 期間 : 4. 27 - 5. 13 (2 段階 播種 育苗)
 - 다) 하우스 再活用 : 수박 (100坪), 고추 (100坪)
- 5) 今後 計劃
 - 育苗 하우스 再活用

수박 (100坪) + 오이 (100坪)
고추 (100坪)

마. 품 種 比較 示範園

- 1) 地域 : 内北面 梨院里 農家 : 이 재 권
- 2) 規 模 : 0.2ha
- 3) 豫算 : 114 千원 ——— 78 千원 (68 %)
- 4) 推進內容
 - 가) 播種 : 6 月 2 日 (栽植密度 60 × 20 cm)

4) 品種

主品種：黃鈴

展示品種：八達哥，長莖哥，長葉哥

5) 今後計劃

가) 손지르기 및 복주기

4) 病害蟲 事前 豫防

다) 適期 收穫 및 種子 自律 交換

바. 음수수 作付改善 示範圖

1) 地域 : 炭釜面 下長里

農家 : 권규선

2) 規模 : 500 坪 (하우스 300 , 터널 100 , 露地 100)

3) 豫算 : 3,000 千圓

支擧	2,400	—————	3,000 千圓 (100 %)
自擧	600		

4) 建造内容

栽培 類型	品 種	播 種	定 植	收穫 (豫 定) 日
하 우 스	골든크로스반탐70	1. 30	2. 26	5. 15 - 5. 25
터 닐	파 크 얼 리	3. 18	4. 8	6. 29
홍 선	찰 우 수 수	7. 6	-	9 월 하 순

○ 所得分析 (10 a)

- 하우스 : 粗收益 2,286 千원, 經營費 571 千원, 所得 1,715 千원

- 더 多 : 粗收益 1,110 千圓, 經營費 245 千圓, 所得 865 千圓

5) 今後計劃

가) 露地栽培 追肥施用, 病蟲害 防除, 收穫 및 出荷

나) 하우스 後作物 管理 : 수박 + 오이

2. 一般事業

가. 밥맛 좋은 良質優良品種普及

品 種	計	秋 晴	晴 明	花 珍	五 峰	珍 味	新 鮮 淸	一 品	西 安	安 中
種子量(kg)	9,230	200	260	440	100	8,000	60	60	80	30
面 積(ha)	184.6	4.0	5.2	8.8	2.0	160.0	1.2	1.2	1.8	0.6

나. 省力 機械化 栽培

- 1). 어 린 모 機械 移秧 擴大 栽培 → 1,580 ha (植付對比 26.2 %)
- 2). 乾 畚 直 播 → 7 農 家 3.3 ha
- 3). 省 力 機 械 化 栽 培 擴 大 展 望

다. 施肥 改善

- 1). 磷酸 蓄積地 適定 肥種 施用 指導

가). 對 象 地 (101 ppm 以上) : 1,245.6 ha (畚面積 對比 22.8 %)

나). 低 磷 酸 肥 料 : 21 - 9 - 7 , 21 - 11 - 21

라. 病害蟲 精密 豫察 및 農藥 安全 使用

- 1). 常習地, 脆弱地 中心 精密 豫察 및 防除 通報

가). 調查 筆地數 16,356 筆地

나). 發生 123 筆地 21 ha (일稻熱病 0.1 , 低溫性害蟲 18.3 , 二化螟蟲 2.6)

다). 基 本 防 除 通 報 2 回

- 2). 農 藥 安 全 使 用 教 育 1,352 名 (겨울 農民 教育 時 實施)

마. 作物 省力化 栽培

- 1). 줄 무 릀 播種 機 活用 擴大 - 8.2 ha (콩 6.0 , 옥수수 2.2 ha)

바. 耕地 利用率 提高

1) 단옥수수 施設 栽培 農家 多毛作 作付 類型 普及

가) 단옥수수 + 수박 + 오이 : 4.4 ha (34 戶)

나) 단옥수수 + 배추 + 오이 : 0.3 ha (4 戶)

다) 단옥수수 + 오이 : 0.4 ha (3 戶)

2) 生産性 向上

가) 施設改善 : 水幕施設, 點滴灌水, 蓄熱 물주머니

나) 品質向上 : 電熱 溫床 育苗, 꽃 털어주기

사. 栽培 時期 栽培 및 出荷 時期 調節

1) 단옥수수 施設 栽培

區分 年度	하 우 스			播種期	定植期	出荷 期間	10a당 平均 所得
	農家數	棟數	面積				
'92	41	114	5.1 ha	1.26 - 2.10	2.24 - 3.17	5.14 - 6.8	1,511 千원
'91	32	103	4.9	2.4 - 2.15	3.5 - 3.31	5.23 - 6.14	1,040 千원

2) 밤고구마 施設 栽培

區分 年度	하 우 스			播 種 期	播 植 期
	農家數	棟數	面積		
'92	16	50	2.4ha	2.9 - 2.16	3.13 - 4.5.
'91	1	3	0.1	2.20	4.5

○ 첫 出 荷

出荷日 : '92. 6. 20

出荷處 : 양재동 주말 장터

出荷量 : 95 箱子 (1箱子 / 4 kg)

販賣額 : 950 千원 (10,000 원 / 箱子)

II . 所得作目技術

1. 經濟作物 示範事業

事業名	事業場	代表農家	規模	豫算	推進內容	今後計劃
菜蔬優良育苗	炭釜高升	김세영	1個所 0.5ha	445千圓	수박꽃토育苗 均衡施肥	·適定節位着果 ·適正灌水 ·適期收穫 및 出荷 ·病蟲害 防除 ·評價會 開催
有機農業菜蔬	馬老松峴	정병일	1個所 0.5ha	600千圓	고추健苗育成 有機質 肥料 施用 均衡 施肥 번닐 栽培	·病害蟲 防除 ·適期收穫 ·評價會 開催
山菜 示範	馬老林谷	서문창	1個所 0.1 ha	1,250千圓	취나물 種子 苗圃場 設置 하우스 設置	·旱魃時 灌水 ·除草作業 ·本圃10月 定植
당두를 栽培	內北花田	도복철	1個所 0.1 ha	2,500千圓	하우스5棟設置 種苗 定植 왕겨 被覆	·除草作業 ·旱魃時 灌水 ·'93 畝 收穫
密植栽培	懷北艾谷 雙峯3	우은식 노병열	2個所 1.0 ha	2,800千圓	苗木購入植栽 病害蟲 防除	·病害蟲 防除 ·整枝 剪定 ·評價會 開催
果樹点滴灌水	三升西原1	김영창	1個所 1.0 ha	2,975千圓	点滴灌水施設 封紙 씌우기 病害蟲 防除	·旱魃時 灌水 ·液肥 施用 ·病害蟲 防除 ·은박비닐被覆 ·評價會 開催

事業名	事業場	代表農家	規模	豫算	推進内容	今後計劃
高品質 과실 生産 및 出荷	三升西原	김종구	1個所 1.5 ha	8,000千円	点適灌水施設 封紙 씌우기 病害蟲 防除	· 低温貯藏庫 施設 15 坪 · 選果機購入1臺 · 은박비닐被覆 · 病害蟲 防除 · 旱魃時 灌水
油脂作物 省力栽培	山外鳳溪2	구선조	1個所 0.2 ha	90千円	栽植密度改善 除草劑 使用 病蟲害 防除	· 病害蟲 防除 · 適芯 및 到伏防止 · 適期 收穫 · 評價會 開催
참깨種子生産	三升内望	최흥기	1個所 1.0 ha	40千円	栽植密度改善 除草劑 使用 病害蟲 防除	· 病害蟲 防除 · 適芯 및 到伏防止 · 適期收穫 · 種子自律交換
여름 느타리 버섯 栽培	内俗九瓶 報恩魚岩	임경순 임근성	2個所 100평	6,000千円	배지침수作業 야외발효作業 임상殺菌作業 종근접종	· 廢床 및 消毒 · 灌水 換氣 作業 · 適期收穫 出荷 · 評價會 開催

2. 畜産改良示範事業

가. 家畜飼養示範

- 1) 地 域 { 繁殖牛 : 회북면 부수리 . 農家 : 박진갑 외 5 호
 肥育牛 : 마로면 원정 2 구 . 農家 : 육심철 외 5 호
 젖 소 : 삼승면 원남리 . 農家 : 송진오 외 5 호

2) 規 模 : 繁殖牛 → 10 頭, 肥育牛 25 頭, 젖소 25 頭

3) 豫 算 : 1,200 千원 ——— 343 千원 (28.6 %)

4) 推進內容

- 가) 家畜藥品 一次 購入 支援 (驅蟲劑外 2 種)
 나) 粗飼料 生産指導 (젖소 農家 5 戶 3.0ha 栽培)
 다) 家畜防疫 및 飼養 管理 指導. 15 戶 60 頭
 라) 施設 改善 (파이프 라인 ——— 착유 施設 戶當 8,000 千원 自擔)
 마) 肥肉 촉진제 (랄그로) 活用 : 繁殖牛 25 頭

5) 今後 計劃 ——— 밭 飼料作物

- 가) 肥培管理 및 收穫 (8 中旬) ——— 담근먹이 調製 (收穫 即時)
 나) 後作으로 燕麥播種 ——— 8 下旬 ~ 9 月初 논 飼料作物
 다) 農家選定 : 8 月中旬 2 戶 嚴選 推進
 라) 速期播種 : 10 月上旬 (投入 作目 : 호밀)

6) 問題點 및 改善對策

問 題 點	改 善 對 策
○ 송아지값 好調 一貫飼育 忌避 但, 송아지값 下落時 被害 發生 憂慮	○ 송아지값 變動에 關係 없이 安定 所得 向上을 위하여 一貫飼育 推進
○ 韓牛 出荷體重 낮음 (400-500kg)	○ 高級肉 多量生産을 위하여 550kg時 (生後 18 - 20 個月) 出荷 調節
○ 벣짚 中心의 粗飼料 給與 및 給與量 不足	○ 良質 粗飼料 生産 利用 擴大
○ 젖소 農家의 飼育環境 및 施設 不足	○ 施設의 現代化로 省力 管理 生産性 및 所得 向上

나. 飼料作物 栽培 示範

- 1) 地 域
 - 〔 밭飼料作物 : 懷北面 乾川里 農家 : 박선규
 - 〔 논뒷그루 飼料作物 : 8 月中 選定 爲計임
- 2) 規 模
 - 〔 밭飼料作物 : 1 個所 1 戶 0.3ha (옥수수 0.3ha 연맥)
 - 〔 논飼料作物 : 2 個所 2 戶 0.6ha (호밀 秋播分)
- 3) 豫 算
 - 〔 飼料作物 → 160 千원 ——— 82 千원 (51.2 %)
 - 〔 논飼料作物 → 280 千원 (秋期 執行 爲計임)
- 4) 推進內容
 - 가) 資材 購入 支援 (種子 9kg , 肥料 6包 , 除草劑 其他)
 - 나) 肥培管理 指導 (播種 : 4.30. 施肥 病害蟲 防除 其他)
- 5) 今後計劃
 - 가) 밭 飼料作物 收穫 (8月中) → 담근먹이 調製 — 收穫 即時
 - 나) 後作으로 燕麥 播種 및 肥培管理 0.3 ha (播種 9月初)
 - 다) 논뒷그루 飼料作物 栽培 推進
 - 호밀 播種 : 10 月 上旬 (2 個所 0.6 ha)
 - 越冬管理 : 覆土 補完 排水로 整備 답압 等
- 6) 問題點 및 改善對策

問 題 點	改 善 對 策
○ 青刈 옥수수 播種時 勞力 過多 ○ 호밀 收穫後 埋草 困難 (부패 關係로)	○ 耕耘機 附着 播種機 活用 ○ 개미산 處理로 良質 埋草 推進 60%原液 處理 但, 80% 原液은 물 稀釋

다. 土種닭 放飼 飼育 示範

- 1) 地 域 : 水汗面 모서리 . 農家 : 이문섭
- 2) 規 模 : 種鷄 入殖 500 首, 聯閣 附帶 施設
- 3) 豫 算 : 1,500 千원 ——— 1,500 千원 (100%)
- 4) 推進內容
 - 〔 種鷄 入殖 500 首 (首當 3,400 원)
 - 〔 聯閣施設 : 鷄舍 1 棟 40 坪, 放飼 施設 1,000坪 其他

5) 今後計劃

가) 放飼 飼養管理 및 純度維持 對策 (隔離 飼育系統 選拔)

나) 事前 防疫 및 施設物 補助 管理 其他

6) 問題點 및 改善對策

問 題 點	改 善 對 策
○ 多量 販賣處 確保 困難 ○ 近親 交配가 豫想됨	○ 專門 肉食店 百貨店等 大需要處 開發 ○ 遠距離에서 수탁 購入 交配 近親交配 豫防

라. 버는 미꾸리 養殖 示範

1) 地 域 : 三升面 천남리 2 구 . 農家 : 김춘선

2) 規 模 : 1 個所 1 農家 버는 300 坪

3) 豫 算 : 2,000 千원 ——— 2,000 千원 (100%)

4) 推進內容

가) 盜避防止 施設, 害賊 防止 施設, 注排水 施設 完了

나) 버 栽培 管理 300 坪 (移秧 人力 除草, 注排水 管理)

5) 今後計劃

가) 稚魚 入殖 (7 月中)

나) 飼料 給與 및 量 管理 安定 飼養 管理 및 收穫 販賣

6) 問題點 및 改善對策

問 題 點	改 善 對 策
○ 自然産 稚魚 購入 困難 ○ 장마기 以前 購入時 稚魚가 高價 ○ 購入處가 遠距離 江邊 地域	○ 장마後 江下流 地域에서 廉價 購入 例示 : 장마前 8,000원 /kg當 장마後 6,300원 /kg當

마. 자라 養殖 示範

1) 地 域 : 內北面 상궁리 . 農家 : 이성음

2) 規 模 : 1 個所 (養殖場 40 坪 , 入殖 140 尾)

3) 豫 算 : 3,000 千 원 (執行 : 無)

4) 推進內容

가) 養殖場 施設 40 坪

나) 楊水 施設 1 個所 : 管井 굴착 및 附帶 施設

5) 今後計劃

가) 稚魚 入殖 (7 月中) 및 飼育 管理

나) 聯關 施設 : 連棟 하우스 建立 加溫 보일러 施設

자라 休息 및 産卵 施設 其他 附帶 施設

다) 各種 施設物 維持 管理 및 養殖 管理

6) 問題點 및 改善對策

問 題 點	改 善 對 策
○ 稚魚 購入 困難	○ 全國에 물색 優良 稚魚 購入 (그들 捕獲 도는 養殖 자라 稚魚)
○ 施設費 過多 및 稚魚 高價 (稚魚 1 尾當 約 18,000 원線)	○ 自營 能力 充分者 示範農家로 育成 (40 坪當 140 尾 → 40 坪當 400-500 尾 投入 飼育)

3. 蠶業改良

가. 蠶繭增産農家育成示範

- 1) 地 域 : 炭釜面 벽지리 (蠶業主產地) . 農家 : 양승기
- 2) 規 模 : 1 個所 (桑田 50a 春秋期 資材 支援)
- 3) 豫 算 : 790 千원 ——— 643.7 千원 (81.9 %)
- 4) 推進內容
 - 가) 春期 및 秋期 生産資材 支援 (肥料 및 農藥 等 50a 分)
 - 나) 栽桑의 省力化 (適正 除草劑 混用 機械化 適正 管理)
 - 다) 育蠶의 省力化 (1段 飼育 環境 改善 自然 上簇 機械 收繭)
- 5) 推進實績
 - 가) 桑田肥培管理 50a (適正 除草劑 混用 作業의 機械化)
 - 나) 春蠶 飼育

{	示範 : 7 枚, 收繭 316.85kg, 枚當平均 45.26 kg
	對比 : 11.5枚, 收繭 364.1kg, 枚當平均 31.67kg
 - 다) 飼育方式 : 示範 → 人工飼料育 (20% 增量) . 對比 : 병입육
 - 라) 參考事項 示範區 → 枚當 20,000 粒 基準時 枚當 平均 37.7kg
- 6) 今後計劃
 - 桑田 肥培 管理 50a . 秋蠶 飼育 : 8 枚

나. 에누에 人工飼料育 示範

- 1) 地 域 : 炭釜面 벽지리 (蠶業主產地) . 農家 : 이 규 진
- 2) 規 模 : 100 枚 (春期 50 枚 , 秋期 50 枚)
- 3) 豫 算 : 1,500 千원 ——— 588.2 千원 (39.2 %)
- 4) 推進內容
 - 가) 人工飼料育 資材 支援 : 飼料 100kg , 除習劑 20 kg, 其他 消毒藥劑 外 9 種
 - 나) 栽桑의 省力化 : 蠶繭增産 農家 內容과 同一
 - 다) 育蠶의 省力化 (1 段育 人工 飼料育, 自然上簇 機械 收繭)

5) 實 績

가) 春蠶 [示範 : 50 枚, 收繭量 : 1,880.2kg, 枚當平均 37.6kg
 [對比 : 10.5枚, 收繭量 : 304.9 kg , 枚當平均 29 kg

나) 示範 : 1枚 20,000 粒 基準時 枚當 平均 31.3 kg

6) 今後計劃

가) 桑田 肥培 管理 (參與 全農家) 秋蠶 飼育 50 枚

나) 機械 收繭 및 檢定

7) 問題點 및 改善對策

問 題 點	改 善 對 策
○ 厝蠶 發生	○ 厝蠶에 의한 收繭 減收 補償 (蠶種에 20% 増量) ○ 暗飼育 實施 溫濕度 自動 調節 ○ 適正 眠處理 및 擴座 上下 蠶箔位置 交換 ○ 適期 給飼 및 補完 給飼

III. 農業經營 및 流通改善

1. 經營能力 培養

가. 推進內容

1) 經營改善 先導農家 選定 指導

分 野	計	食糧作物	果樹	菜蔬	特作	畜産
地 域	4	탄부	회북	회북	수한	삼승
戸 數	5	1	1	1	1	1

2) '92 前半期 專門 經營 農家 教育

'92. 6. 30.
22 名

나. 豫 算

○ 660 千원 ——— 330 千원 (50%)

다. 今後計劃

- 1) 專門 指導士別 經營改善 先導 農家 現地 出張 指導 : 5 戸
- 2) '92 下半期 專門 經營 農家 教育 : 22 名 (11 月中)
- 3) 標準 所得 調査 對象 農家 選定 調査 : 48 戸
- 4) 各種 教育 및 會議時 重點 教育

2. 農産物 流通 改善

가. 推進內容

- 1) 自動 應答機 活用 提高 : 5,000 回 ——— 3,028 回 (60%)
- 2) 職員 電算 實務 能力 培養 : 10 名 ——— 6 名 (60%)
- 3) 流通情報 (農漁民 新聞) 提供 : 2 個所
- 4) 標準 去來 定着 教育 : 3,400 名 ——— 905 名 (27%)
- 5) 包裝材 製作 活用 : 3 種

1 種 (33%)
 밤고구마

나. 豫 算

○ 3,650 千 원 — 1,225 千 원 (33 %)

다. 今後計劃

- 1) 自動應答機 活用 繼續 弘報 強化
- 2) 全 職員 電算 實務 能力 培養 義務化
- 3) 標準去來 定着 教育 實施 → 여름철 農民 教育 : 2,500 名
- 4) 包裝材 製作 活用 : 2 種 (쌀, 배)
- 5) 各 學習團體 流通 센터 見學 誘導

IV. 農民學習 組織의 活性化

1. 4-H 育成



가. 學生 4-H 會

1) 組 織	學校 4-H會 9 個會 → 345 名
	里洞 4-H會 11 個會 → 148 名
	計 593 名

2) 推進內容

- 가) 꽃마을 한마음 運動 展開 : 꽃묘 600 本
- 나) 課 題 帳 支 援 : 3 種 188 部
- 다) 課 題 教 育 (2日間) : 2 回 100 名
- 라) 示 範 讀 書 室 運 營 : 1 個所
- 마) 獎 學 金 支 援 : 10 名 820 千圓
- 바) 靑少年의 답 行 事 : 1 回 124 名

나. 營農 4-H 會

- 1) 作目 4-H會 重點 指導 : 14 個 作目 4-H會 (示範 2 個 作目)
- 2) 核 心 會 員 養 成 : 46 名
- 3) 課題資金 支援 : 15 名 → 12個 作目 15,000 千圓
- 4) 示範農場 教育 : 사과 4 名
- 5) 課題 教育 : 2 回 70 名

다. 豫 算

○ 11,389 千圓 ————— 4,049 千圓 (35.6 %)

라. 問題點 및 改善對策

問 題 點	改 善 對 策
○ 젊은 年令層 農村 生活忌避 - 農村 生活의 어려움 - 都市의 매력 ○ 學生 入試 爲主의 教育	○ 營農 後繼者 確保를 爲한 制度的 支援 - 營農 4-H會員 後繼者 優先 選拔 - 後繼者 專門 學校 新設 ○ 學生 特別 活動으로 學校 4-H組織 運營의 內實化

2. 農民 後繼者

가. 人 員	'81 - '91 : 255 名 '92 : 54 名
	計 309 名

나. 推進內容

- 1) 責任 指導制 (基礎 定着) : 76 名
- 2) 作目別 協同 營農 指導 : 3 個 作目 60 名
- 3) 支援 活動 促進
 - 가) 示範事業 支援 : 9 個 作目 13 名
 - 나) 所得金庫 資金 : 35 名

3. 農村指導者

가. 推進內容

- 1) 核心指導者 專門資質 培養 : 363 名 ——— 460 名 (127%)
 - 가) 營農 클럽 組織 : 41個 563 名 (果樹外 16個 作目)
 - 나) 先進 農場 見學 : 1 回 44 名 (養豚)
 - 다) 營農 公開 講座 : 1回 158 名 (施設 菜蔬)
 - 라) 農村指導者 大會 : 1 回 8月 豫定

나. 豫 算 : 27,010 千원 ——— 11,400 千원 (42.2 %)

다. 推進要領

- 1) 農村指導者 作目別 養成 : 研鑽 教育
- 2) 地域別 營農클럽 組織 擴大 : 새로운 所得 作目 導入
- 3) 先進 農場 見學 및 研鑽 : 새 技術 導入 實踐 波及

V. 農村生活改善

1. 推進内容

가. 農家生活의 合理的인 經營

1) 農家 生活計劃 및 消費生活指導 : 2 回 248 名

- 家計簿 記錄 農家 指導 : 124 戶

2) 비닐 하우스 中間 休憩室 示範 : 1 個所 13坪 (탄부면 하장 허창역)

3) 農村 女性 生活 科學 技術 教育 : 670名 —— 317 名 (47 %)

- 生活技術 (衣·食·住) 指導

- 實習教育 : 低公害 비누, 趣味課題, 料理

나. 自然과 調和를 이루는 田園 마을 造成

1) 農村生活 環境 改善 指導 : 55 戶 —— 50 戶 (91 %)

가) 부엌改良 + 沐浴室 + 暖房改良, 기타 綜合改良 (변소 改良) 誘導

나) 補助 (行政) 1,000 千圓 + 融資 1,400 千圓

2) 生活改善 綜合 示範 마을 育成 : 11 마을 —— 實踐農家 55 戶

다. 食生活 指導

1) 鄉土飲食 開發 : 3 種 — 1 種 (33 %), 토종닭 料理

2) 韓國型 食單開發 普及 : 3 種 —— 2 種 (67%), 生日 및 돌잔치 食單

2. 豫算額

○ 8,250 千圓 —— 3,709千圓 (44.9 %)

3. 推進要領

가. 郡 및 邑面 單位 集合 教育

나. 現地 및 農家 訪問 指導

VI. 農民 技術 教育

1. 겨울 農民 教育

가. 期間 : '92. 1. 10 - 2. 20 (40 日)

나. 人員 : 6,100 名 (農家 對備 66 %)

다. 計劃 및 實績

計		專 門 班		綜 合 班		生活改善班		農民後繼者, 4-H 班	
計劃	實績	計劃	實績	計劃	實績	計劃	實績	計劃	實績
名 6,100	名 6,258 % (102.5)	名 3,480	名 3,563 % (102.3)	名 1,313	名 1,352 % (102.9)	名 1,007	名 1,063 % (105.5)	名 300	名 280 % (93.3)

라. 豫 算 : 33,099 千원 → 33,099 千원 (100 %)

마. 推進內容

- 1) 農村 構造 改善 對策 教育
- 2) 農民이 實踐 할 수 있는 開放化 對應 技術
- 3) 希望과 勇氣와 自信感을 심어주는 教育

바. 問題點 및 改善對策

問 題 點	改 善 對 策
○ 教育參與 農民의 老令化로 營農에 開心이 적음 (現況 : 60歲以上 40% 以上 參與되고 있음)	○ 綜合班 教育 人員 減縮, 專門班 教育 人員 增員

2. 所得作目 專門技術 教育

가. 期 間 : '92. 2. 12 - 11. 12.

나. 人 員 : 750 名 (27 回)

다. 作目別 教育 計劃 : 施設 菜蔬外 14個 作目

(施設菜蔬, 사과, 느타리버섯, 무름, 꽃, 高冷地 菜蔬, 蠶業, 수박, 참외, 담배後作오이
단옥수수, 韓牛, 고구마, 酪農, 藥草, 山菜)

라. 實 績 : 444 名 (15 回) —— 59.2 %

마. 豫 算 : 3,000 千圓 —— 2,001 千圓 (66.7 %)

바. 推進內容

- 1) 輸入開放 對應 作目技術 教育
- 2) 現場 위주 實踐 教育
- 3) 品質 改善 生産費 節減 力點 教育

3. 農機械 教育

가. 期 間 : '92. 2. 24 - 12. 24 까지

나. 事業內容

- 1) 巡迴修理 計劃 : 140 回 184 마을 → 66回 88 마을 (628 臺)
- 2) 實需要者 教育 : 2 回 · 80 名 → 1 回 39 名 (2日間) (48.7 %)
- 3) 豫 算 : 630 千圓 —— 240 千圓 (38 %)

다. 推進內容

- 1) 理論과 實技並行 教育
- 2) 農機械 點檢 整備 및 修理 現場 教育
- 3) 婦女子 教育機會 擴大

4. 農業技術 公報

가. 弘報實績

1) T . V

- U.R 對應 事例 報道 : 4 件

(農村女性 일감 갖기 優秀農民 後繼者, 노타리 버섯, 밤고구마)

2) 新聞報道

- 輸入開放 및 農畜產物 規格生産 : 總 133 件

┌	中 央 紙	: 30 件
	地 方 紙	: 55 件
	地域新聞	: 39 件
	雜誌及其他	: 9 件

3) 마을 앰프 및 街頭放送

앰프放送 : 4,750 회
街頭放送 : 35 회

나. 豫 算 : 1,172 千원 ——— 373 千원 (31.8 %)

다. 問 題 點

○ 敎育用 視聽覺 機資材 不足

V.T,R 編輯機 , 자막기
정밀사진 촬영기용 마이크로 렌즈

VII. 農村指導 活動 態勢 確立

1. 推進內容

가. 農村指導士 指導能力 培養

- 1) 專門分野別 課題 研究 : 39 名
- 2) 全職員 電算 要員化 : 39 名 (隨時 教育, 實習)
- 3) 試作團 設置 運營 : 1 個所 19 坪 (방울토마토)

나. 農民 指導 活動 強化

- 1) 邑面 相談所 運營 : 10 個所 10 名 配置
- 2) 專門 指導士 巡廻 指導 : 地域責任制 (係別)

2. 推進要領

가. 每週 土曜日 專門分野別 教育

나. 試作團 設置로 技術 研磨

다. 專門 特技別 課題 研究 및 發表

라. 各種 세미나 參與로 技術 習得

3. 豫 算

○ 7,013 千원 ————— 3,450 千원 (49.2 %)

4. 問題點 및 對策

○ 試作團 設置 場所 狹小

└ 農舍敷地 活用

└ 하우스 設置

└ 新作目 導入 實踐 波及